



草加松原ロータリークラブ

2019-20年度 国際ロータリーのテーマ ロータリーは世界をつなぐ



会長 飯山英彦

幹事 富永 悟

9月17日の例会記録

◆ お客様

2120-21 青少年交換派遣候補生 秋山心虹さん
保護者 真由美様

◆ 会長あいさつ

飯山英彦 会長

皆さんこんばんは、先週は台風一過の千葉カントリー川間コースで開催されました飯山・富永杯ゴルフコンペの話をさせていただきましたが、風の影響で千葉県の一部の地域で電気の供給が依然として行き届いていない、1週間以上経っているところでございます。実際に川間コースに行った時には、鉄骨の柱脚が見事に破断されていた！風の強さは凄いなと感じておったのですが、テレビなどの報道を観ていると電柱が根元から折れていたり、想定外の風力が加わっているところで、台風の威力を見せつけられた！昼夜問わずに作業をされている方がいらっしゃるということで一刻も早く復旧されることを祈念しております。

ペットボトルのキャップですが、皆さんのご協力で沢山のキャップが集まっております。また、先週卓話をしていただきました「青空の家」の施設の方からもペットボトルのキャップが大量に届いております。

第356回 例会 9月24日 草加市文化会館

＊＊本日のプログラム＊＊

開会点鐘	幹事報告
ロータリーソング	委員会報告
四つのテスト	SAA報告
お客様紹介	出席報告
会長挨拶	閉会点鐘

卓話「ロータリー財団について」
2770 地区 ロータリー財団
資金推進委員会 松村 繁委員長

佐々木プログラム委員長より謝意を伝えていただけるようお願いしております。

報告ですが、次年度の地区委員として当クラブより森勇一前年度会長を推挙いたしました。

本日の卓話ですがございますが、フィリピン、ピントンブカフェ高校に対する地区補助金の経緯について皆さんに報告を兼ねて皆さんにご報告をさせていただければと思います。私と山口国際奉仕委員長で行います。つたないところがございますが、宜しくお願い致します。

幹事報告

富永 悟幹事

皆さんこんばんは、秋山さんおめでとうございませう。ようこそお越しくださいました。

幹事報告は、特になのですが、先程飯山会長も話されていましたが、「青空の家」でもペットボトルのキャップを集めていただいているのですが、入り口のおいてあるキャップが第1弾だそうです。施設一丸となって集めていますとの事で、まだまだ集めて下っているとの報告を佐々木会員か伺いましたので、報告させていただきました。

国際ロータリー第 2770 地区第 9 グループ

草 加 松 原 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ

会 長：飯 山 英 彦
幹 事：富 永 悟

例会日：毎週火曜日 19:00～20:00
例会場：草加市文化会館
事務局：草加市青柳 8-56-21
TEL/FAX 048-967-5315
PC : sokamatsubara@abelia.ocn.ne.jp



フィリピン国際奉仕

計画名:ピントンブカウェ高校(サントロ リザル)水供給計画

飯山英彦会長

山口昭人国際奉仕委員長

今日はピントンブカウェ高校水源確保計画の視察の件で、ご報告させていただきます。共同支援クラブはフィリピンのマリキーナイーストRCでございます。10月に行く視察の日程をご案内いたします。

日 程

10/16(水) 成田発 9:30→マニラ着 13:30 市内観光
10/17(木) ピントン ブカウェ高校視察
マリキーナイーストRC(懇親会)
10/18(金) セブ島(パラワン島)視察
10/19(土) セブ島(パラワン島)視察
10/20(日) セブ島(パラワン島)視察
10/21(月) マニラ発 14:30→成田着 19:00



事業の詳細については、飯山会長からご説明いたします。

まず、前回の大口補助金プレゼンで当クラブが行った内容をおさらいさせていただきます。

高校に対して水供給計画をしますということで、ジョイントプロジェクトで草加松原RCとフィリピン 3800 地区のマリキーナイーストRCと一緒にやりましょうというところでした。

《事業の目的》

水源が雨水の貯水しか無い 465 名生徒が在籍するフィリピン、ピントン ブカウェ高校で、隔地の井戸から揚水し、パイプによる接続引き込みにより、水を確保することを目的とする

《予算》 15 万フィリピンペソ(約 30 万円)

《実施日》 2019-8-15~2020-3-31 本来でしたら工事が始まり 3 月くらいまでの予定でした。

《受益者》 生徒 465 名 教員 12 名

《効果》 この高校で水は、雨水の貯水のみで、水源が無く気温が高いため、枯渇する。生徒や教師たちが水を汲みに険しい山道を上り 30 分ほどかけ遠隔地の井戸で水を汲みだし運んでいる。険しい山道は、足元が悪く滑りやすく危険で、山道にはデング熱を媒介するデング蚊が生息し、生徒や教師達への負担は、とても大きい。遠隔地にある井戸を整備し、そこから揚水しパイプで引き込み高校で水を確保することで教師や生徒たちは、危険な山道やデング蚊から解放される。その重労働やデング蚊からの解放は、教育・安全・衛生面で有益であり効果は、計り知れない。

ということで、補助金は大口枠として 30 万円を申請しましたが、10 万円減額されまして 20 万円いただくことができましたが、この事業が棚上げという形になったので、地区に返金しました。

この高校がある所は、標高が 316 メートルで中心市街地から 1.5 キロ離れている。ピントンブカエ市からだいぶ離れています。

今、校舎を建築中なのですが、3 棟加わった際には、600 名くらい増えるということです。この地区の収入源は農業で、工業地区ではないので低賃金で低収入の家庭が多いということです。基本的に学校は水に対してのアクセスはありません。水源がありませんということです。

地域、州政府としても水源を確保するような予算は取れていない、基本的には自分たちで水筒をもってきて対応



している。水を貯めている水はトイレ用で飲用には使えない
飲用は購入している。タンクも小さいもの 1 つしかない！

飲み水の供給はなく、トイレの水も常に流されているわけではない、水があるうちは流せるけど、無いと流せない！

手を洗うことが限られている。農業地域の高校なので農業に関することややりたいが、学習も水がないので制限されてしまい、困っている。ジレンマがある。

解決として、この高校の敷地に井戸を掘って供給しようということです。

《方法》 井戸を掘る 360フィート(約100メートル)
掘らないと水源まで行けない

《費用》 パイプ・労力・など、費用を計算していくと
120万フィリピンペソ(240万円位)

今回の予算では不可能！次の機会により良い方向にして継の補助金申請に繋げていきたいと思いますということで今回、10月に行く視察はその打ち合わせを兼ねて行く必ずしも手を握れるかどうかはわからない！

もう少し良いものにする。持続性・計画性、折角設置してもそのあと壊れてしまい使えないなどの事がないように、尚且つ、お互いの負担がもう少し減らせないか！妥協点を探ってみようということです。

事業についてはこのように考えているが、金額が240万円と言ったところに行ってしまったので、棚上げになってしまった。

お互いに知恵を絞りながら良いプロジェクトにしていきたい！と思っています。

また、このプロジェクトで抜けているのは、例えば、掘った井戸の水は飲めるのか？を議論すると、フィルターがないのでは？見積もりの中にはフィルターがない！どれくらいの水の供給量を期待しているのか！生徒が600人になった時には対応できるのか！細かいところの議論ができていないのは確かなのでそのあたりを詰めていきたい！

井戸の掘り方ですが、フィリピンの掘り方もあるとは思いますが、日本古来の掘り方「上総掘り」は柿木・青柳地域で数多く掘られた井戸がございます。日本の技術、それほど労力を使わない！コストの面で優れている！

日本の技術は温泉まで掘る技術！500メートルまで掘れる技術があるが、掘れる人が退職されてしまう、伝承技術が受け継がれていないなど、ありますが、海外でこのような技術が生かされたらと夢を馳せてどこまで話がまとまるかはわかりませんが、取り組んでいこうと思っております。今後細かい日程調整が整いましたら、委員長を通して皆さんにご案内させていただきます。

《Q&A》

Q 今の説明はグローバル補助金の申請をこれからするということですか

この金額ではクラブだけでは難しいと思いますが？

A 金額的にはそうなります。グローバル補助金の基準や持続性・継続性、事業をやっても相手に技術がなくてそれを継続いかれないというようなことになればまた日本からの援助が必要となってもいけないので、その部分がクリアになるのか！

日本のロータリークラブでこの事業をやっているところもあるので話を聞かせていただこうとも思っています。

日本古来の技術を海外でされている方もいらっしゃるのでその方の話が聞けて皆さんに披露できればまた一つかなと思っています。このクラブだけで抱え込んでというわけではなく、グローバル補助金など、視野を広げていかれればと思っております。

いずれにしても木村年度以降になってしまうので調整していかれればと思います。

Q 予算について

A 当初は30万円とはじまりましたが、進めていくうちに30万円ではできない、60万円くらいになってしまう！というところでこの金額くらいならと思っていましたら、それが詰めていくうちに250万円くらいになる。でも控えめに言っているのがフィルターなど入れていったら350万円くらいの事業になってしまうと思います。



ということで、さすがに私一人で走るわけにはいかないと思ったので今回は皆さんにご意見をいただきながら進めていかれればと思います

映像が小さくて見にくかったとは思いますが、10月16日からの視察に参加してみたいと思われる方がいらっしゃいましたらお声掛けください。早ければ早期割引が聞きまして費用も少し安くなると伺っておりますので宜しくお願い致します。

お知らせ

大塚嘉一会員

皆さんこんばんは、お配りしました「文芸春秋」私は大好きで毎号買って読んでいます。いつかはこの本に広告を載せようとずっと思っていたのですが、色々な縁がございまして広告を載せました。記事はいつか論文など書いて載せたいと思っています。

私が司法試験に受かったのは、昭和 63 年です。その頃は合格者が年に 500 人でした。今は、年に 2000 人くらい受かっているの、弁護士の数も増えています。昔は、弁護士は広告を出してはいけなかった広告は禁止でした。今は広告を出してよいことになっています。腕が良い弁護士も腕だけではダメ、昔は評判で仕事でしたが、今は、腕が良くても、自分がこのような能力があるなどと、宣伝しなくてはいいけない、時代なのでしょうかね？

時代は恐ろしいです。これは、広告なのですが、折に触れ、色々な媒体で広告していきます。

また、皆さんにご報告させていただきます。

ありがとうございました。



草加松原RC杯卓球大会

9月23日(祝)、草加市民体育館にて開催されました。

<参加者>

飯山会長・富永幹事

会田会員・木村会員

佐々木会員・長谷部会員



ご報告

2020-21青少年交換派遣候補生 秋山心虹さん

今日は青少年交換プログラムの可否について、私から改めて報告させていただきたいと思います。

8月18日に春日部の「ふれあいキューブ」という場所で「日本語の一般常識」「英語」の筆記試験に「グループディスカッション」の3つの試験を受けてきました。

「グループディスカッション」は初めての経験で緊張してしまいましたが、自分なりに何を話そうかと考えて行ったので自分なりに表現できたというか、積極的に参加できたと思います。その1週間後の8月25日に面接と英会話の面接がありました。こんなにしっかりとした、面接は初めてだったので、緊張しました。入ると8人くらいの方がいて緊張で考えていたことが真っ白になり、伝えきれなかったことがあるのですが、今回ロータリーさんのお力を借りることができて、無事に先週合格通知を受け取ることができました。

これから留学に行くまでの1年間自分でしっかり準備をしてよい留学にしたいと思っています。これからもお世話になりますが、宜しくお願い致します。

今後のプログラム



10/1	誕生祝・結婚祝	レセプション
10/8	公式訪問リハーサル	レセプション
10/15	小林ガバナー公式訪問	レセプション

9月17日 ニコニコBOX

金額	14,000 円	累計	171,500 円
9月17日 出席報告			
会員総数	42	出席	15
出席免除	10	MU	3
出席適用	32	出席率	56.25

飯山 英彦会長	本日は卓話宜しくお願い致します。
富永 悟幹事	フィリピン国際奉仕、本年度は残念な形になってしまいましたが、次年度にぜひ繋げていきたいですね。
牛山 信康会員	フィリピン報告楽しみにしています。
大塚 義一会員	あおり運転が問題となっています。単なるあおり行為では道路交通法違反でせいぜい罰金どまりです。悪質な行為については立法化のうえ、厳正な処罰すべきです。
加藤 芳隆会員	フィリピン国際奉仕報告を宜しくお願いします。
川井 大輔会員	残暑厳しく体調不良で困っています。飯山会長山口国際奉仕委員長卓話を宜しくお願い致します。
勝浦 雅和会員	大塚さん本をありがとうございます。読みます。
木村 博行会員	映画「記憶にございません」を観ました。中井貴一さんの総理大臣のコメディーもので笑い泣きしてきました。「いやー、映画って本当にいいですね！」
来栖 勝幸会員	9/15~2泊3日で両親を連れて湯沢の温泉旅館に行ってきた。少し疲れていますが頑張ります。
田川 富一会員	台風 15 号上陸前に成田を飛び立ち中国四川省方面を見聞きしてきました。房総地方では大変な被害が今もなお続いているようです。お見舞い申し上げます。
田中 和郎会員	今日はこの会場で敬老会をしていただきました。昼の酒は疲れます。
高橋 昌夫会員	休みが続いてしまいました。今年の暑さは体にこたえました。
横山 正一会員	久しぶりの出席です。なるだけ出るように心がけます。